

大阪公立大学医学部附属病院

# 患者総合支援センター たより

**特集**

## 不安や疑問、気軽に話せる 相談窓口のご紹介



### 相談窓口

平日 9:00~16:45

医療・疾病相談 (06-6645-2121)  
制度・費用相談

### がん相談

平日 9:00~16:45

電話 06-6645-2725

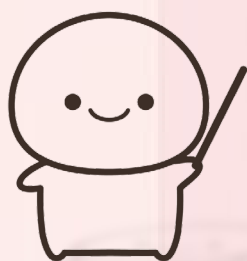
### 受診科相談

平日 8:45~16:45

電話 06-6645-2121



当院では、患者さんやご家族が安心して治療に取り組めるよう、さまざまな相談窓口を設けています。看護師や医療ソーシャルワーカーなど専門知識を持つスタッフが常駐し、治療や入院生活に関する疑問、医療費や制度利用、退院後の生活支援など幅広いご相談に対応しています。また、がんや認知症、就労と治療の両立など、専門性の高い相談にも応じる体制を整えており、必要に応じて関係部署や地域の支援機関とも連携します。患者さんにご家族が抱える不安を少しでも軽減し、安心して療養生活を送っていただけるよう、きめ細やかなサポートを心がけています。



# どんな小さなことでもご相談ください！



医療・疾病相談  
制度・費用相談

治療や検査、入院生活に関する不安や疑問にお応えする「医療・疾病相談」と、医療費や保険制度、高額療養費、福祉・介護サービスなどの利用方法をサポートする「制度・費用相談」を行っています。

患者さんやご家族の安心を支えるため、幅広い内容に丁寧に対応します。



がん相談

がん相談支援センターでは、患者さんやそのご家族が抱えるがんに関する不安や悩み、疑問などの相談をお受けしています。治療に対する不安や疑問、療養生活に関すること、医療者に関すること、緩和ケア、医療費・福祉制度、就労支援、患者会についても相談が可能です。



受診科相談

初めての受診や診療科選びなどで迷われた際は、どうぞお気軽に「受診科相談窓口」へお越しください。お電話での問い合わせも随時受け付けています。受診科相談では、初診時に「どの診療科を受ければよいか」や「かかりつけ医との連携」について案内します。

大阪市立総合医療センターと

## 合同市民医学講座を開催しました

令和7年12月7日(日)、同年9月に開設された大阪公立大学森之宮キャンパスにて、当院と大阪市立総合医療センターの共催で「合同市民医学講座」を開催し、1000名を超える市民の方にご参加いただきました。



『人生百寿時代』と題した当講座の申込数は1200名を超え、市民の皆さんの健康・医療へ寄せられる関心の高さを改めて実感いたしました。

またこの結果により、改めて地域医療機関の先生方と連携しながら市民の皆さんの健康を支えていくことの大切さを感じる機会にもなりました。



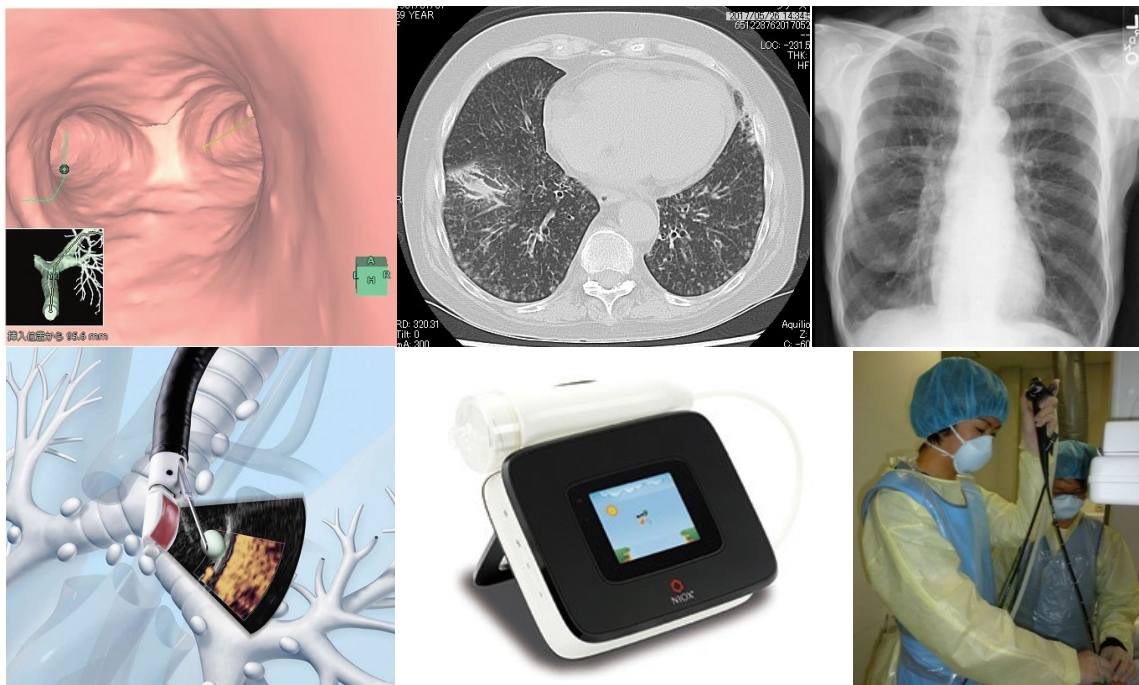
左:大阪公立大学大学院医学研究科 樋口真人教授より認知症に関する講演を行いました。

右:大阪市立総合医療センター感染症内科 白野倫徳診療科部長より、感染症に関する講演を行いました。

# 呼吸器内科

## 呼吸器内科では、最新検査・最新治療を行っています。

- 肺がん：外科、放射線治療科と協力して集学的治療を展開しています。また、最先端の分子標的薬、免疫療法の導入も行っています。
- 気管支喘息：吸入指導から重症喘息に対する生物学的製剤の導入まで含めたトータルケアを提供しています。
- COPD：吸入治療から重症に対するリハビリテーション、HOT（在宅酸素）やNPPV（在宅補助人工呼吸療法）、ネーザルハイフローの導入も行っています。
- 間質性肺炎：放射線診断科、臨床病理科の協力のもと診断を行い、IPF（特発性肺線維症）に対する抗線維化治療や、自己免疫性の間質性肺炎に対する強化免疫抑制治療を導入しています。
- 気管支鏡：超音波気管支鏡、クライオバイオプシー、迅速細胞診など最新の機器を導入し、高い正診率、低い合併症率をもって、迅速に診断しています。



身体障害（呼吸機能障害）の診断書も発行可能です。

排菌結核、COVID-19は、当科では診療しておりませんのでご了承ください。

# 腎臓内科

腎臓内科では腎炎・ネフローゼ症候群に対して年間約100例の腎生検による診断・治療を中心に、専門性の高い診療をおこなっております。一方、糖尿病関連腎臓病(DKD)を含む慢性腎臓病(CKD)が、新たな国民病として注目されています。生活習慣病・糖尿病センターと連携しながら、栄養指導等を含めた集約的治療による透析予防にも取り組んでおります。CKD増悪や急性腎障害(AKI)に対しては、人工腎部と協力し、血液透析等に対応をおこなっております。また、腎代替療法としては、泌尿器科と連携し腎移植にも対応可能です。さらに、代表的な遺伝性腎疾患である常染色体顕性多発性嚢胞腎(ADPKD)に対してもトルバプタンを含めた専門診療をおこなっております。

2022年4月の腎・泌尿器センター開設以降、高い専門性を維持しながら、腎を中心とした他科・他部門とのシームレスな診療が可能となり、幅広いニーズにお応えできる体制となりました。

お困りの症例があれば、ぜひ、ご紹介ください。

## 当科の得意分野

### 腎炎・ネフローゼ症候群（2024年の腎生検：112例）

腎生検と病理診断（電子顕微鏡含む）・免疫抑制療法・血漿交換療法

### 慢性腎臓病（CKD）

代謝異常症や腎性貧血などの治療・糖尿病専門医と連携した糖尿病関連腎臓病治療

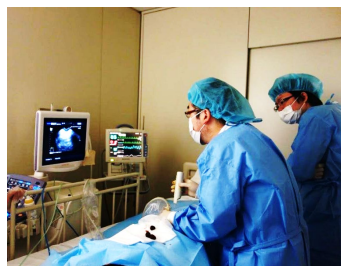
### 末期腎不全（ESKD）（2024年の透析導入：46例）

血液透析導入・腹膜透析導入・腎移植

### 常染色体顕性多発性嚢胞腎（ADPKD）（PKD専門外来 水曜日 担当：PKD専門医）

トルバプタンを含めた専門治療・ADPKDの総合的な管理（療厳格な降圧・体重管理など）

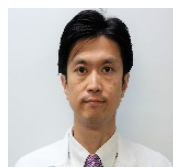
## 腎生検



## 当科HPのQRコード



## 腎臓内科スタッフ



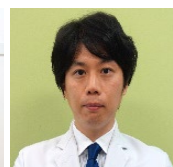
仲谷慎也



津田昌宏



上殿英記



森岡史行

# 次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

総合診療科

小児科・新生児科

## Face to Faceの会のご案内

今回は 令和8年3月7日（土）に開催します。

### 地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

**FAX：06-6646-6215**

**URL：**[https://www.hosp.omu.ac.jp/  
health\\_professionals/area/area.html](https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html)

#### ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、  
FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、  
診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や  
別添していただく診療情報提供書はできる限り  
詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。  
また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

**初診受付時間** : 8 : 45 ~ 10 : 30

**休診日** : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。